



# にし わき でん さいくう西脇殿 歴史フォーラム

平安時代はじめの齋宮「寮庁」の様子を復元した「さいくう平安の杜」の3棟の建物。そのひとつ「西脇殿」で、齋宮や地域の歴史・文化に触れ、感じ、学べる講座を開催します。

第1回 5月25日(土) 13時30分から14時30分まで

## 史実で読み解く伊勢齋王と『源氏物語』賢木～野宮と別れの御櫛の描写から～ (齋宮歴史博物館 学芸普及課 松田茜)

『源氏物語』賢木帖には、伊勢齋王が潔斎のために滞在した仮の宮「野宮」や、齋王の伊勢への旅立ちにあたり、天皇が齋王に櫛を授ける「別れの御櫛」の描写があります。賢木帖の齋宮関連の記述を、平安時代の貴族の日記や儀式書に記された史実と照らし合わせながらご紹介します。

第2回 7月6日(土) 13時30分から14時30分まで

## 平安時代の食べ物 (齋宮歴史博物館 学芸普及課 岸田早苗)

平安時代の人たちは、いつ、どんな時に、どんな食べ物を好み、何を食べていたのでしょうか？それは、美味しかったのでしょうか？身体に良いと思って食べていたものは？平安時代の食文化について記録や絵画資料などから探ります。

第3回 10月26日(土) 13時30分から14時30分まで

## 中世の齋王たちが暮らした齋宮の姿を探る (齋宮歴史博物館 学芸普及課 天野秀昭)

本講座の会場「さいくう平安の杜」の南にある竹神社一帯は、中世の齋王たちが暮らした内院があったとみられるところです。かつての内院を臨む地で、齋宮歴史博物館特別展「中世の齋宮とその時代背景」(会期：10/5～11/24)でご紹介する中世の齋宮の姿に迫ります。

第4回 2025年3月15日(土) 13時30分から14時30分まで

## 齋宮跡 発掘調査最前線！ (齋宮歴史博物館 調査研究課 小原雄也)

史跡齋宮跡では、飛鳥・奈良時代の齋宮を解明するための発掘調査を継続的に行っています。近年の発掘調査で、明らかになってきた飛鳥・奈良時代の齋王宮殿域の様子を解説します。

【会場】「さいくう平安の杜」西脇殿 (多気郡明和町齋宮2800番地)

《電車でお越しの場合》近鉄齋宮駅 北側史跡公園口から右方向(伊勢側)に向かって徒歩3分

《お車でお越しの場合》伊勢自動車道玉城ICより車で約20分、松阪・伊勢市内より車で約30分

「さいくう平安の杜」東側の臨時駐車場、もしくは北側の「いつきのみや地域交流センター」駐車場をご利用ください。

【参加方法・参加費】事前申し込み不要

先着60名様・参加費無料

当日会場に直接お越しください。受付は各回とも13時からです。

【主催】齋宮歴史博物館

【協力】明和町・公益財団法人国史跡齋宮跡保存協会

【問い合わせ先】

齋宮歴史博物館 学芸普及課 「さいくう西脇殿歴史フォーラム」係

